

“万国郵便連合”創設150年

～日本との関連を中心に振り返る～ [片山 七三雄] …… 2

カラー連載

わたしの大好きな切手②
「郵便創業100年記念(ポスト)」田中幹久さん(大阪府) 1
 郵趣風土記～マテリアルでたどる地域郵便史～② [板橋 祐己]
吉田鉄郎の実家 福野郵便局 …… 8
 カラーで見る郵趣百科事典⑩ [魚木 五夫]
クラシックの名品切手⑦「世界最初のクリスマス切手」「マフェキングの青写真切手」 …… 10
 私達と植物のかかわり～植物切手歳時記～⑧ [石田 徹]
「幸福のココヤシ」 …… 12
 押さえておきたい“日本切手の壺”⑫ [山口 充]
小型二重丸型電信印 …… 16

注目の新刊

「びっくり切手大集合！ 変わり種切手大図鑑」 …… 14

トピック

第33回パリ大会(2024)に向けて [杉本 孝司] …… 23

連載

著名人の手紙 ⑮⑩ [新垣 千尋]
日本画家・教育者 平山郁夫 …… 31
 郵趣家の書斎～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑩ [佐伯 幸一]
池澤克就さん～「切手×文学」の新境地を開く～ 32
 切手女子流“切手の楽しみ方”⑩ [はば ちえ]
切手で遊ぶ「チェーンカード」 …… 34
 JPS研究会発信！ここに注目！収集のポイント⑩
マテリアルの多様性 [内藤 陽介/テーマティク切手研究会] …… 36
 軍事郵便収集の魅力⑦ [玉木 淳一]
日独戦争〈上〉1914-15 …… 38
 切手収集今昔物語～切手とともに歩んだ70年～⑦ [小西 邦彦]
切手のオマケ …… 39
 想いを伝える風景印⑦
キャラクターで送る …… 40

丸ごと！世界新切手ニュース(70ヵ国894種を掲載)

編集部おススメ！話題の新切手から ⑮⑭ …… 49
 ワールドスタンブナウ ⑮⑨ [楢山 哲太郎]
ブルース・リー没後50年 …… 50
 『ビジュアル版』(図版ページ) …… 52
 『テキスト版』(解説ページ) …… 65

情報・コミュニケーション

8月のイベント・スケジュール …… 18
 日本新切手ニュース：新料額の普通切手、「日・トルコ外交関係樹立100周年」ほか 20
 郵趣の目・国内情報：新料額フレーム切手、パリ2024メダリスト公式フレーム切手ほか 25
 郵趣の目・海外情報：ビル・グロス氏の米クラシック完全コレクションに記録的高値ほか 27
 切手の博物館ニュース：きて★みて★きって2024/「馬」展ほか …… 29
 BOOKS：「大正新切手図案懸賞募集作品集」、「関東大震災100年」 …… 41
 読者のページ おたより喫茶室 …… 42

協会事業のページ

JAPEX2024出品募集・寄附金募集 …… 75
 2024年度国際大賞・郵趣活動賞・郵趣文献賞受賞者紹介 …… 76
 STAMP-SHOW2024 寄附金ご協力者名簿 …… 77
 部会報・研究会報募集/研究会・支部定例会 …… 78
 ゆうびん de 自由研究・作品コンテスト2024案内/全国郵趣大会 in 富山案内/次号予告ほか 79
 公益財団法人日本郵趣協会のご案内 …… 80

巻頭言

丸型ポストを巡る散歩

先日、天気の良い平日に、丸型ポストを巡る散歩をしました。郵趣仲間から、「小平丸ポストマップ」という、東京都小平市の丸型ポスト所在地の地図をいただいたのがきっかけです。

私が子供の頃、ポストといえば丸型でした。歴史を紐解くと、日本で郵便制度創業時のポストは木製で、「書状集箱」や「集信箱」などと呼ばれていました。円筒形(丸型)のポストが現れたのは早く、1901年(明治34)でした。そして、現在も使われている丸型ポストが出現したのは1949年(昭和24)のことでした。その後、より多くの郵便物に対応できるように、1970年(昭和45)からは角型のポストが使われ始め、現在のポストの主流となりました。

「小平丸ポストマップ」によると、東京都小平市では30程度の丸型ポストが現役で、東京の中では丸型ポストが最も多い自治体とのことです。朝10:30に集合し、丸型ポストを巡りながら、郵便局で風景印を押してもらい、18:00頃まで歩きました。この散歩で訪れた丸型ポストは18ヵ所、風景印は6局で押してもらいました。

新たな郵趣の仲間が増えると、自分が知らなかった郵趣の楽しみ方を知ることができます。楽しみ方の幅が広く、懐が深い郵趣という趣味は、新たな仲間と知り合うことで、知らなかった世界を知ることができます。丸型ポスト巡りという楽しみも、それまで私が知らなかった郵趣の新たな楽しみです。郵趣仲間の輪を広げて、郵趣の楽しみをもっと広げていきたいと思っています。

JPS理事長 山田 廉一



表紙の切手より

表紙を飾るチェコ「美術切手」(54・66㌔)の題材は、19世紀ドイツの画家・彫刻家ヨハン・エリアス・リーディングによる、狩猟を描いた銅版画。切手には猟犬と馬上の猟師が獲物を追う場面と、狩猟後に獲物を集める場面が凹版と平版で描かれています。彼の作品は主に風景の中の動物に主眼を置き、狩猟も重要なモチーフの一つでした。

◆「拝見！10枚の愛蔵コレクション」は次号以降に掲載いたします。